

平成28年度島根県普通会計決算 及び健全化判断比率等の概要

1. 普通会計決算

(1) 総括

歳入については、総額5,056億円で、対前年度比2.6%、134億円の減額となった。

全国的な消費の落ち込みにより地方消費税が減少したほか、国庫支出金、臨時財政対策債及び中小企業制度融資貸付金元利収入が減少した。

歳出については、総額4,857億円で、対前年度比3.2%、161億円の減額となった。

特別支援学校校舎等整備事業や防災情報システム整備事業など普通建設事業費の増加があったが、H25大雨災害に係る災害復旧費や公債費、貸付金の減少により、全体として減少した。

(単位：百万円)

区 分	平成28年度	平成27年度	増減額	増減率
歳 入 総 額 ①	505,632	519,007	▲ 13,375	▲ 2.6%
歳 出 総 額 ②	485,721	501,782	▲ 16,061	▲ 3.2%
翌年度繰越財源 ③	11,963	8,839	3,124	35.3%
実 質 収 支 ④=①-②-③	7,947	8,386	▲ 439	▲ 5.2%

